



なかよし苗代っ子

令和8年 5月号

苗代小学校校長 北野 勝久

TEL 0761-22-1041

FAX 0761-22-1059

e-mail:nosiro-e@kec.hakusan.ed.jp

児童会目標 「みんなが笑顔・みんなで協力・思いやりのある苗代っ子」

～あいさつきらり・仲よしきらり～



4月27日(月)に、児童会執行部、各委員会の委員長、そして学級代表「任命式」を行いました。名前を呼ばれ、「はい!」と元気よく返事をする子どもたちの姿には、「やる気」が満ちあふれていました。

任命されたことは、ゴールではなくスタートです。大切なのは、これから一人一人が「何をするか」です。いつでも どこでも 誰にでも元気なあいさつをする。誰かが困っているときに手を差し伸べる…。学校をより良くするためのアイデアを考え、ぜひ実行してほしいという話をしました。

また、任命書を受け取った人だけでなく、全校児童が手を取り合って「自分たちの学校」を創り上げてほしいと期待しています。

きらきら集会(縦割り活動)～主体性と絆をはぐくむ～



先日、第1回目の「きらきら集会」が行われました。この活動は、1～6年生が縦割りの「赤・白・青」の3つのグループに分かれ、年間を通じて様々な交流を行うものです。

本校が掲げる児童会目標の実現に向けて、今年度はこれまで以上に「子どもたちが主体となって創り上げる集会」を目指します。今回も、リーダーとなる高学年の子どもたちは、「どうすればみんなが楽しめるか」「どうすればみんながなかよくなれるか」を真剣に考え、事前の準備から当日の進行まで、責任感をもってやり遂げてくれました。

今回のテーマは、新しいグループの仲間との「顔合わせ」です。最初は少し恥ずかしそうにしていた子どもたちでしたが、いざ活動が始まると「爆弾ゲーム」や「ボール運びリレー」を思い切り楽しみ、体育館は笑顔に包まれました。上の学年が下の学年を優しくサポートする姿には、異学年交流ならではの成長が感じられました。

今回の集会を通して、子どもたちは学年を越えてつながる楽しさを感じてくれたと思います。この「きらきら集会」での経験をきっかけに、普段の学校生活でもお互いを思いやり、高め合えるような学校づくりへとつなげてほしいです。



のっしー作文
(のっしーからの宿題)



NOSSHI

一番好きな給食は、大豆と小魚のゴマからめです。理由は、パリッとした小魚の食感と、ちょうどいい辛さの大豆が絶妙にマッチしていてとてもおいしいからです。それに、大豆がごはんとうのうのでいっしょに食べてもおいしいです。

僕が一番好きな給食は、クラムチャウダーです。どうしてかというと、苦手な野菜の味がしなくておいしいからです。すきなあさりが入っているのも最高です。

今年度も「のっしー作文」の取組を続けます。第一回目のテーマは「すきな給食」でした。子どもたちの好きなランキングは、一位カレーライス、二位あげパン、三位がフルーツポンチでした。

学校生活から



授業参観・総会・学級懇談会

本年度最初の授業参観・PTA 総会、学級懇談会に多数の保護者の皆様にご参加いただきました。

授業参観では、おうちの方を意識して、いつもとは違う子どもたちの緊張した様子や張り切る様子などが、あちらこちらで見受けられました。



5年生が田植え体験を行いました。テレビ小松も取材に来た中、最初は戸惑っていた子どもたちも徐々に慣れ、楽しく田植えができました。

また、今年のはしろトープでも米作りにチャレンジします。



田植え体験

今年度も水泳指導は民間委託で行います。場所が変更になり、「ソラーレ東洋」になりました。泳力ごとに分かれて指導を受けました。



水泳指導



体力テスト

クラブ活動

クラブ活動が始まりました。子どもたちの希望をもとに10このクラブをつくりました。



クイズ・なぞとき
バスケットボール
ハンドボール
卓球
ドッジボール
パソコン
イラスト
制作(折り紙)
オセロ・将棋・トランプ
読書



4~6年生が、ソフトボール投げ、反復横跳び、立ち幅跳びなどの記録を測りました。



春の遠足

天候にも恵まれ、子どもたちは楽しく1日を過ごすことができました。



1年	サイエンスヒルズこまつ 航空プラザ
2年	粟津石川こども 交流センター
3年	越前松島水族館
4年	白峰民俗資料館 牛首首白山工房
5年	砂防科学館

